



会

報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA

第 42 回 例会

1960・4・5(火)

晴

司 会 金井(国)副会長 (点 鐘) ソ ン グ 我等の生業

ゲ ス ト 宮 本 正 勇氏(庄内観光協会会長)

報告及び連絡 金井(国)副会長

① 小花会長大阪に於ける内科学会出席並に関西、九州地方 R.C 親善訪問及び同地方視察の為出張中にて代って司会をします。

② ゲスト紹介

安 藤 幹 事

① 外遊中の張君よりハワイよりの第一信が入りました。ハワイではコナ R.C, ヒロ R.C, ヒロ南 R.C を訪問パンナーを交換し、ヒロ R.C では「或る日の例会」を映しよろこばれ、又 200 軒(50 里)も離れた R.C まで苦心して訪問し、大いにロータリー親善に健闘して居られます。会員の皆さんに宜敷くとのことです。目下シカゴを廻りニューヨークに滞在中で昨日国際電話でパンナー 10 本すぐ送れとのことでニューヨークに送りました。

② Manhattan R.C (Montana U.S.A) より来信。去る 25 日張君訪問について手紙を送ったのに対し「張君の来訪は非常に嬉しく特別の考慮を払い十分歓待するから木曜日の夜来て呉れ」との友情あふる手紙が来しました。

③ 他クラブよりの来信

○ 例会時間変更通知

寒河江 R.C 4月7日(木) PM 5.00 伊勢屋

○ 国際加盟承認挨拶

芦屋 R.C=2月28日附 岡谷 R.C=3月4日附

○ チャーターナイトの案内

東京品川 R.C 5月22日(日) 9.00~

橋丸船中 登録料 2,500

○ 寒河江 R.C

6月12日(日) 12.00~18.00

寒河江高校 登録料 2,000

○ 会報到着

山形西 R.C 天童 R.C 新庄 R.C 東京池袋 R.C

卓 話

(S P E A K)

スピーカー 宮 本 正 勇氏 (観光について)

観光と云う語源は「国の光を見る」の意で風光のみならず産業の発展等も併せ見ることであり、そ

鶴岡ロータリー・クラブ

事務所 { 山形県鶴岡市三日町
鶴岡商工会議所内
(TEL 123-1563)

例会日 火曜日
例会場 ひさごや
(TEL 707)

の意味からすれば酒田等も立派な観光対照があるわけである。従来観光資源と云われた言葉は近時観光対照と言葉が変つて来ている。観光の目的は美しい風光等を眺めて疲れを愈し明日への力を養うことであり、国際観光となると国際親善、国際文化の交流貿易収入を高める等が目的とされているようだ。我が国を訪ねる観光客も32年に13万人、33年に15万人と年々増加はしておるが、まだまだ誘致に工夫、努力が必要である。イタリアの如きは世界最高で1955年に1,087万人1,440億円で年々200万人位増加しておる。観光事業の発展は団結にあり、ハワイの如きは観光の為の経費に農民迄拠金し全島挙げて観光に努力しておる。

庄内は立川、大鳥、湯田川、湯野浜、金峰、温海、マヤ山、各観光協会があり毎月例会をもつて調整をはかり乍ら発展につとめておる。

観光施策には不断の努力による大いなる勉強と広い視野が必要で、事業を行うには縦の線即ち日本観光、県観光、総合開発等と横の線即ち観光資源、歴史、道路交通、交通公社、旅行斡旋者等縦横の密接なる連繫を保ち乍ら進めなければならない等観光について基本的な点について詳しく説明され、非常に参考になつた。時間の都合上スピーカーの豊富な具体的な観光についての御話を聞けなかつたのは残念。何れ次回を楽しみに……………

会員の声

例会に於けるゲスト・ビジターの接待は現在S.AAの一手にかかっているが、親睦委員の活動分野ではないだろうか。一般にクラブ活動は一部にウエイトがかかり過ぎてはいないか、もつと各委員会が積極的に仕事を分担し、単位は軽く、活動は広く行う様努力すべきではないだろうか。

SMILEBOX

(ニコニコ)

佐藤(寅)君(3月出席危うくセーフ先づ先づおめでと)

出席報告

庄司出席奨励委員

本日の出席				前回の修正			
出人	36名中	出席	75%	出人	29名 →	出席	80.56% →
席員	27名	率		席員	30名	率	
欠席者	張君 長谷川君 丸屋君 三浦君 津田君	板垣君 小花君 芳原君 田中君		メア	張君(ハワイ)		
				1ツ			
				クラブ			

本日の献立 刺身、蛸び天ぷら、吸物、新香(たか菜)



次回例会 4月12日(火) ひさごや

卓話予定 委員会毎懇談

4月合同誕生祝 4月19日(火) 例会に行います

地区アツセンブリー 4月11日~12日 山形市大沼デパート

(350区内各R.C次期会長・副会長・幹事・副幹事出席)